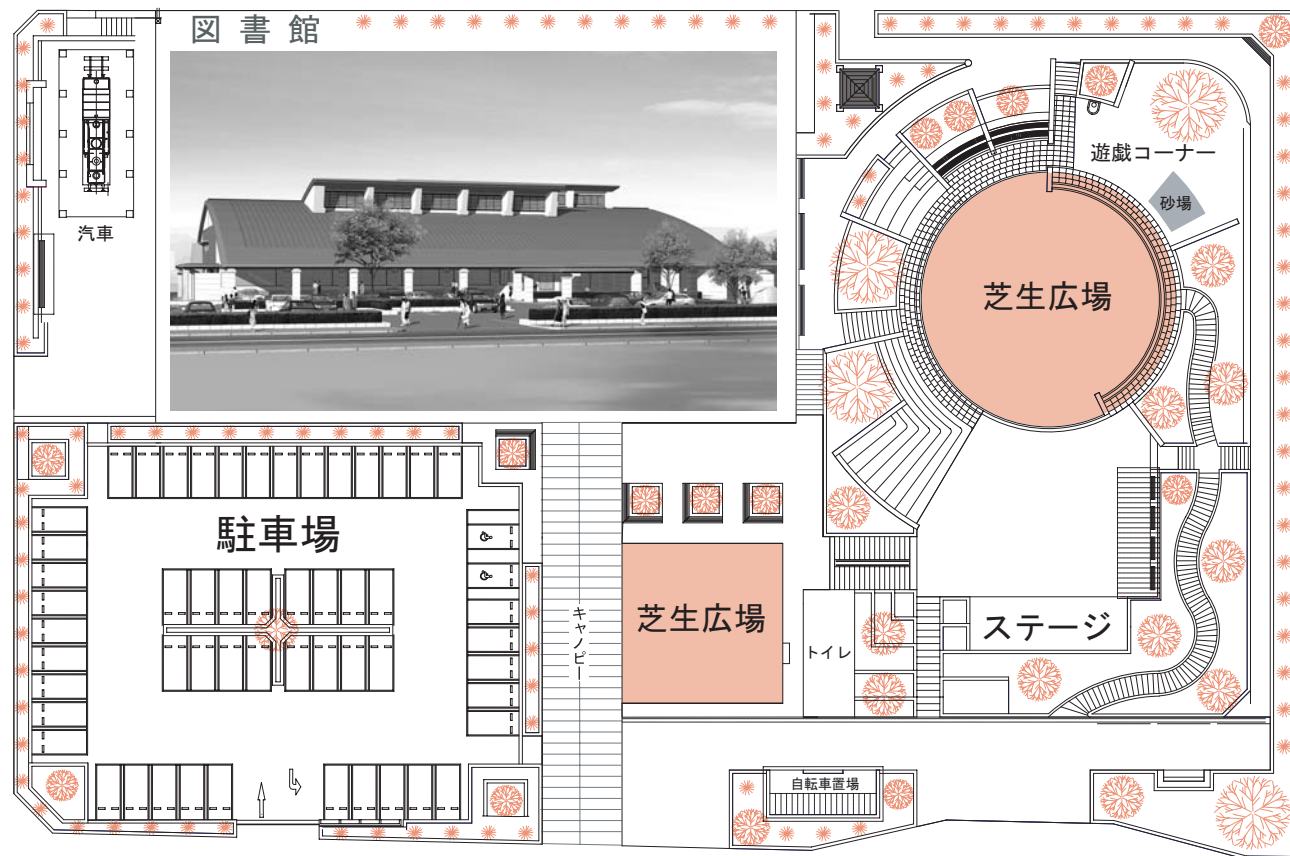


公園平面図



市民憩いの場に



位置図



公園や神社で自生していた樹木だけは、葉は焼けたものの木はしっかり生きていたといわれています。自然の樹木は、四季折々に人々の目を楽しませてくれるだけでなく、防災にも環境保全にも役立つものです。

□公園でみられる主な樹木 ▽中高木Ⅱスダジイ、ヤマボウシ、タブノキ、ソヨゴ、アラカシ、ハナノキ、ケヤキ、クスノキ、シラカシなど約60本 ▽低木Ⅱイヌツゲ、カンツバキ、サツキツツジ、シャリンバイ、ジンチョウゲ、ナワシログミ、ヒサカキ、ビヨウヤナギ、ヒラドツツジなど約7800本

公園の名称を募集

市民の皆さんに親しみを抱いて利用していただけるよう、新しい公園の名称を募集します。奮ってご応募ください。

□応募方法 官製はがき、電子メールまたは市役所(都市整備課)と各振興事務所に備え付けの応募用紙に、①住所 ②氏名 ③電話番号 ④都市公園の名称(漢字の場合ふりがな) ⑤名称の意味を明記し、提出してください。

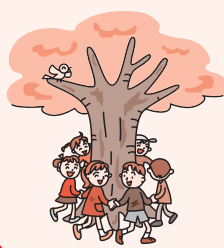
□締め切り 12月25日(月)(消印有効)

□決定方法 選考委員会で選考、決定します

□採用者表彰 選考により採用者には粗品を贈呈します(同一名称の場合5名を限度に抽選します)

□選考結果の発表 広報えな

□申し込み・問い合わせ 〒509-7292 市役所都市整備課名称募集係 26-2111 (内線233) ☒info@city.ena.gifu.jp



概要

□位置 長島町中野大崎土地区画整理事業地内(市役所の西側)

□土地面積 約3900平方メートル(図書館と合わせると約8660平方メートル)

□主な施設 芝生広場2カ所、ステージ、遊具、パーゴラ(藤棚)、トイレ、自転車置き場

特徴

恵那市の風土に合った緑を植栽します。

□植栽計画 恵那市の潜在自然植生を調査して、恵那地域の風土にあった樹種を選定し、芝生広場を自然に

新しい公園が整備されます

現在、市役所西側の大崎土地区画整理事業地内で、新しい公園が整備されています。(財)伊藤青少年育成奨学会から寄贈される図書館(平成19年夏開館予定)の隣に、この公園が併設され一体的に利用できるようになります。

円形アーチ型の芝生広場をたくさんの広葉樹が囲い、ふれあいを醸成する市民憩いの場となります。

新しい公園の概要と特徴ある植栽についてお知らせします。

□問い合わせ 都市整備課 26-2111 (内線233)

森が取り囲むように約8300本の植栽(植栽面積 約2100平方メートル)を行い、緑の多い公園となります。

□潜在自然植生 現在の植生のほとんどは、人間が伐採・植林して形成したのですが、これらの手を一切加えず、その土地本来の気候風土に応じて育つ植物・緑のことで、この公園の植栽計画の考え方に取り入れています。

□潜在自然植生による効果 人工林は、根が浅く倒れやすいため、保水・浄化機能が低く、地震・台風時など土砂崩れの要因ともなりかねません。一方、もともとその土地本来の場所に育ったものは、手を掛けなくても自然災害に強く、虫も付きにくいものです。阪神・淡路大震災では、